

定着した新しい勉強のスタイル

タブレットを利用した学習



5年生のときから、デジタル機器に触れていろ いろな学習をしてきました。特に今年の 5 月から は、全児童にタブレットが配られて授業で使って います。最初は使い方が分からないこともありま したが、2・3か月で慣れて、今では先生からア プリを通して送られてくる問題をみんなで考えて 発表することが楽しみです。タブレット学習はと てもやる気が出ます。これからもっと勉強ができ るように上手に使っていきたいです。





取材の日は晴天の中、 大会が行われていました。

紹介してくれるのは 田崎小学校 荒竹 三樹也 さん(6年生)

体を動かすことが好きで、体育委員 を務める。クラスではリーダーシッ プを執り、頼りになる存在。タブレッ ト操作も得意で、操作方法や使い方 を進んで友達に教えている。特技は 小学校3年生から始めたボクシング。

馴染めたと思います。たので、この業界には 製造などに触れる機会が多かっ ムなど材料を厳選して作ってい ジェラートは牛乳や生クリ この業界にはすんなり

ごとの

ようとした矢先に新型コロナウ

短大を卒業後、県外に就職し

イルスの感染拡大が広まったた

貫して行っています。



小さい頃から両親の影響で菓子

地元就職を決意しました。

菓子工房亜ん寿/ANJU PLUS(寿8丁目) 【事業内容】菓子製造·販売 【設立】平成14年【従業員数】18人

SNSを利用して情報発信を行 た新商品の開発を進めながら、 今後は鹿屋の特産物を活かし いろいろな人にジェラ

ジェラートは全部で10種類ほど

本場イタリアの機械を導 仕込みから完成まで

イスの製造を担当しています。

は主にジェラートやカップア



菓子工房亜ん寿/ANJU PLUS 冷菓製造販売部門

大迫 明日香 さん(21歳/入社8か月)

生れも育ちも鹿屋で、鹿屋中央高校出身。趣味は映画鑑 賞やドラマを見ること。休日は友人と遊んだりゆっくり 過ごしたりする。毎日食べられるくらいアイスが大好き。